



左・中央:昭和50年頃の智頭宿の写真(写真提供:智頭町教育委員会)  
右:現在の智頭宿の塩屋出店の写真(写真提供:智頭町)

# 第1回 3Dモデリングワークショップ &ハッカソン in 智頭宿

テーマ「智頭宿の魅力の発掘と情報発信」

## 日時

2017年12月10日(日)  
9:00~17:00

## プログラム

09:00	開場及び受付
09:30	開始挨拶・イベントの説明 ・全体連絡
10:00	智頭宿調査 ・3Dモデリングワークショップ ・ペーパークラフト
12:00	昼食休憩, アイデアソン
13:00	ハッカソン ・ブレインストーミング
16:30	発表会
17:00	終了

## 場所

智頭町消防団本町分団屯所 2階  
鳥取県八頭郡智頭町智頭568、569

・参加人数  
30名程度

イベントを通じて、  
モデリングの技術を身に着けることができます！

・持ち物  
□カメラ機能付きのスマートフォン or カメラ  
□ノートパソコン  
(アプリをお使いになる方 or お持ちの方)

・参加費  
1人500円(昼食代込み)

- 主催・・・智頭町百人委員会(鳥取大学)
  - 共催・・・智頭町
  - 問い合わせ・・・鳥取大学 研究推進部地域価値創造研究教育機構企画管理室 松田
  - 協力・・・Code for Tottori
- e-mail: [matsuda-e@adm.tottori-u.ac.jp](mailto:matsuda-e@adm.tottori-u.ac.jp) TEL:0857-31-6777

# 参加申込書:12月4日(月)締切

氏名

住所

年齢

才

e-mail

## <キリトリせん>

ご提供いただきました個人情報は、イベント保険加入のために利用させていただきます。  
お申し込みの方は、智頭町役場企画課または鳥取大学まで提出、または、webからお申込みください。

## 開催趣旨

初回となる今回の「3Dモデリングワークショップ&ハッカソンin智頭宿」のテーマは、「智頭宿の魅力発掘と情報発信」です。  
参加者には、実際にまちを見て歩き智頭宿を知ってもらい、ペーパークラフトを用いて智頭宿のジオラマを作り、まちを客観的に捉えることで、課題や魅力を発掘し、ICTを活用して情報を発信することを目的としています。

## 参加対象者

鳥取県内  
在住の方

- ・智頭町の方
- ・空き家活用に関心がある方
- ・歴史的町並みに関心がある方
- ・地域活性化に関心がある方
- ・ちょっと様子を見てみたい方

中高生、大学生、会社員、行政職員、NPO職員、  
...どなたでもご参加いただけます。  
ご家族での参加も可能です(小学5年生以上のお子様に限ります)。

※参加者の方には、グループに分かれて行動していただきます。

## マップ



## <重要事項>アイデアの取り扱い

- ・採用されたアイデアについては、公共財として使用させていただきます。あらかじめご了承ください。
- ・今回のハッカソンでは、本当に実現したいと思ったアイデアは実現を目指して取り組むこととし、投票による取捨選択は行いません！ただし、似たアイデアの統合や、チーム横断的な協力は、積極的に推奨します。
- ・今回のハッカソンでのアウトプットは特に理由(個人情報を伏せたい、プライバシーに関わる等)がない場合は、事前にアウトプットした方に確認の上、基本的に全てオープンデータとして扱うことをご了承ください。またその成果物の著作権は、著者に帰属します。ライセンスは特に理由(作品に使用したデータのライセンスに制限がある等)がない場合はccbyの採用を推奨します。
- ・Wi-Fi及び電源(テーブルタップ等)は主催者側で準備いたします。